



おおきこども
クリニック



おひさまだより

《院長あいさつ》

梅雨に入り、高温多湿の日々が続きます。ダニやカビの繁殖時期ですので、アレルギーをお持ちの方はお気を付けください。

さて、開業後 15 年を過ぎましたが、これまで間々田小学校の学校医として従事してまいりました。健診や感染症流行時の対策等多くの仕事に関わってきました。

さらに、今年度から「認定おおきこども園」さんの嘱託医をさせていただく事になりました。先日内科検診に出向いてまいり、たくさんの園児の皆さまをかかわることができました。ほとんど知っているお子様たちでしたが、園での様子とクリニック受診時の様子が違い、大変ほほえましく思いました。これからは地域に根付いて活動していきたいと思えます。他の幼稚園・保育園や学校関係の方からもご依頼があれば、健診や講演など承りますのでご要望があればいつでもご連絡お待ちしております。

水痘（みずぼうそう）が流行しています

市内の小学校・保育園で水痘（みずぼうそう）が流行っています。水痘の感染経路はのどや気道からのウイルスが飛沫核となって空気中に浮遊し、目の粘膜や鼻、のどにウイルスが定着して移る空気感染と、水疱を介する接触感染です。感染力が強いため、当院では疑いがある方を別室にご案内しております。下記のような発疹があるかた、または疑いがある方は、院内に入らず玄関にあるインターホンを鳴らしていただくようお願いいたします。

発疹の特徴

最初に見られる発疹は、お腹や背中など体幹に多く、赤く少し盛り上がった発疹で、水疱を形成します。体幹に多く、頭皮や顔などにもでてきます。四肢は少ないです。

発疹のはじめは、虫に刺されたようにみえることがあり、見過ごされやすいです。周りに水痘の方がいましたら、2~3 週間は体に発疹がないか確認をしましょう。更衣時・入浴時などが観察しやすいでしょう。お子様が自分の体の観察をできるようであれば、親御さまからお声がけいただき、発疹があった場合は伝えられるようにするといいいでしょう。

